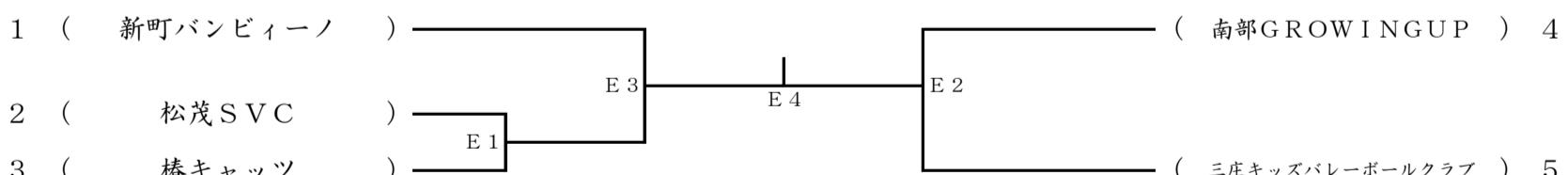


平成29年度 ファミリーマートカップ第37回全日本バレーボール小学生大会徳島県大会組み合わせ表 No.1

1. 日 程	6月17日 (土) 鳴門市民会館	——	(9:00 開会式, 終了後競技開始)	徳島県小学生バレーボール連盟
	18日 (日) 鳴門市民会館	——	(8:50 競技開始)	
	藍住町体育センター	——	(8:50 競技開始)	
	24日 (土) 松茂町総合体育館	——	(9:20 男女競技開始, 終了後閉会式。 13:20 プロトコール予定, 終了後閉会式。)	
2. 会 場	鳴門市民会館	[A B 各コート]		
	藍住町体育センター	[C D 各コート]		
	松茂町総合体育館	[E F G 各コート]		
3. そ の 他	(1) 組み合わせ表No.2で「2番」を引いたチームのキャプテンは、開会式で選手宣誓を行う。			
(2)	各コート第1・第2試合目のチームは、参加申込書に記入した「 <u>会場設営協力者</u> 」を1名以上設営に派遣し、会場の設営に当たること。その際の設営は、自チームが最初に試合をするコートとする。			
(3)	第1試合目のプロトコール以後、アリーナへの入場が許可されるのは、試合をするチームの役員・選手及び審判員・コートオフィシャル（ラインジャッジ・記録員）、本部役員のみである（特別な場合を除く）。			
(4)	試合においてベンチに入る監督、コーチ、マネージャーのうち1名以上は、公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認バレーボールコーチ、公認バレーボール上級コーチ、公認バレーボール指導員、公認バレーボール上級指導員のいずれかの資格、または公益財団法人日本バレーボール協会・日本小学生バレーボール連盟が共催する全国小学生バレーボール指導者二次講習会以上の資格を有し、試合時には証明書等を胸に下げていなければならない。			
(5)	監督・コーチ・マネージャーとしてベンチに入るチーム役員の服装は、短パン・Tシャツは不可とし、チームで統一された同一メーカー同一規格のものを着用し、かつ上衣はえり付きシャツであること。また、左胸部に必ず規定のマークをつけること。 <u>ベンチスタッフは、JVA-MRSに登録されている者に限る。</u>			
(6)	各コート第3試合目の両チームは、第1試合目のコートオフィシャルを必ず出すこと。その際、抽選番号の小さいチームからラインジャッジ2名並びに記録員1名、もう一方のチームからラインジャッジ2名を割り当てる。以後の試合は、前試合の敗者チームからコートオフィシャルを出すこと。ただし、最終日の第1試合目のコートオフィシャルは第2試合目の両チームに割り当てる。			
(7)	大会は、基本的に「 <u>帶同審判員制</u> 」で運営するため、勝者・敗者の別なく審判に協力すること。 各コート第3試合目の両チームの帶同審判員は、第1試合目の審判をするため、第1試合目のプロトコールまでに所定のコートへ集合すること。以後の試合は、前試合の両チームの帶同審判員が審判を行う。試合間は基本的に5分のため、自チームの試合終了後はコートに残り、審判の準備をして待機すること。			
(8)	敗者チームの選手は、試合終了後、次の試合のコートオフィシャルをするため、そのままコートに残り、その準備をし待機すること。			
(9)	試合経過によりコート及び試合順を一部変更する事があるため、早めに試合会場で待機すること。			
(10)	大会会場での「マナーの向上」に努めること。 ※1 各チーム「ごみ袋」を持参のうえ、自チームのごみは責任を持って持ち帰り、会場の美化に努めること。 ※2 各会場の最終試合に当たっているチームを中心に、コート・観覧席をはじめ、会場の玄関・通路・トイレなどの清掃・点検に協力すること。 ※3 ポット・ビデオカメラ・携帯電話等の使用で会場の電源を使うことはできない。 ※4 下足の扱いについては、入り口・玄関等へは置かず、必ずチームでひとまとめにして保管すること。 ※5 上履きと下履きの区別を明確にすること。トイレでの履き替えが徹底できるよう指導しておくこと。 ※6 体育館の玄関やロビー観客席等、アリーナ以外の場所でボールを使用しないよう指導しておくこと。			
(11)	各会場では、会場設営ができるまで練習は厳禁となる。会場責任者が設営完了のアナウンスをするまでは、基本的にアリーナの外で待機すること。ただし、会場の早期設営に協力するチーム関係者及び選手についてはアリーナへ入場することができる。			

男子の部

6月24日 (土) Eコート



混合の部

6月18日 (日) ABCコート

6月24日 (土) EFコート (13:20プロトコール予定)

